

婚姻届

令和 年 月 日届出

(あて先) 大阪市 区長

受理 令和 年 月 日 第 号	発送 令和 年 月 日 (大阪市・区長印)					
送付 令和 年 月 日 第 号						
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附 票	住民票	通知

本届書中字加入
字削除
字訂正

住所を定めた年月日

夫	昭和 平成 令和 年 月 日
妻	昭和 平成 令和 年 月 日

記入の必要はありません。

(1)	氏名	夫になる人	妻になる人
	氏名	氏 名	氏 名
(2)	生年月日	年 月 日	年 月 日
	住所	丁目	丁目
(3)	本籍	丁目 番地 番	丁目 番地 番
	父母及び養父母の氏名 父母との続き柄	父 母 続き柄 男	父 母 続き柄 女
(4)	婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	新本籍(左の□の氏の人すでに戸籍の筆頭者となっているときは書かないでください) □ 夫の氏 □ 妻の氏 丁目 番地 番	
	同居を始めたとき	年 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)	
(5)	初婚・再婚の別	□ 初婚 再婚 (□ 死別 □ 離別) 年 月 日	□ 初婚 再婚 (□ 死別 □ 離別) 年 月 日
	同居を始める前の夫妻のそれぞれの世帯のおもな仕事と	夫 妻 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 夫 妻 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 夫 妻 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) 夫 妻 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) 夫 妻 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 夫 妻 6. 仕事をしている者のいない世帯 (国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください)	
(6)	夫妻の職業	夫の職業	妻の職業
	その他		
(7)	届出人署名	夫 (印)	妻 (印)
	事件簿番号	署名は旧姓で書いてください	

記入の注意

- 鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。
- ◎ 婚姻する方が未成年のときは父母の同意が必要です。同意書を添付するか、届書の「その他」欄に「この婚姻に同意する」と書いて、父母が署名してください。

署名 (※押印は任意)	(印)	(印)
生年月日	年 月 日	年 月 日
住所	丁目	丁目
本籍	丁目 番地 番	丁目 番地 番

同一の印を押さないでください。

◎ 証人には、成年の方であればどなたでもなることができます。

- ・「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。
 - ・□には、あてはまるものに☑のようにするしを必ずつけてください。
(例 <夫の氏の場合> ☑ 夫の氏 <妻の氏の場合> □ 夫の氏
□ 妻の氏 ☑ 妻の氏)
 - ・外国人と婚姻する人が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍が作られますので、希望する本籍を書いてください。
 - ・再婚のときは、直前の婚姻について書いてください。内縁のものはふくまれません。
- 届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

ご持参いただくもの

- 本籍地でない役所に届け出るときは、戸籍謄本・抄本が必要です。大阪市に提出する場合は戸籍抄本ですが、再婚等の場合は戸籍謄本を必要とすることがあります。
- 外国籍の方は、上記以外にもご持参いただくものがありますので、区役所にお問合せください。

届出地
夫になる人もしくは妻になる人の本籍地、又は所在地のいずれかの役所に出してください。この届は、土・日曜日や祝日でも届け出ることができます。ご不明な点があれば、事前にご相談ください。

《届出人の本人確認について》
虚偽の届出防止のため、届出人の本人確認を実施しています。運転免許証やパスポートなど、本人確認ができるものをご持参ください。なお、本人確認資料をお持ちでない方でも届出はできますので、窓口にお申し出ください。

連絡先
(昼間連絡が取れるところ)

電話 () 番
自宅・勤務先・呼出 () 方

確認 通知

免・パ・保

不受理
□ 有 □ 無

確認 通知

免・パ・保

不受理
□ 有 □ 無

令和 年 月 日
午前・午後 時 分受領

氏名

住所

確認 免・パ・保

通知 年 月 日

確認 通知